

原因不明の難治性腸疾患である腸型 Behçet 病と単純性潰瘍の異同が、本誌主題として取り上げられてから丸 11 年が経つ。この間の症例数、特に長期経過例の増加を期待するとともに、その検討から上述の難問が解決されることを目指し本特集号が企画された。

結論的には、両疾患に長期経過からみた病態に大きな差異はないものの、その異同について言及した 7 論文中 4 論文が異なる可能性を示唆し、残りの 3 論文が同一との見解を述べている。このように意見が分かれる理由として、各施設とも前回の特集から期待したほどの症例数の増加がみられていないことと、単純性潰瘍の診断基準(再発性口腔内アフタを伴うものを含めるか否か)が不統一であることが挙げられる。単純性潰瘍から腸型 Behçet 病への移行例はすべて口腔内アフタを伴う Behçet 病疑い例であったことが報告されており(松本論文)、診断基準について意見を統一する

必要があると考える。

一方、高木論文では、下掘れ潰瘍や打ち抜き潰瘍が回盲部以外の消化管に散在する単純性潰瘍症例が報告されている。同様の症例は筆者らも数例経験しているが、これまでは単純性潰瘍には含めず、“分類不能の腸潰瘍”と診断してきた。しかし、その臨床経過・病態は単純性潰瘍や腸型 Behçet 病とほぼ同一であることより、高木らが指摘することく、一連の症候群として取り扱うほうがよいのかもしれない。

いずれにしても、序説で多田が指摘した多くの疑問点に十分な解答を与えた特集号であるとはいえない。しかし、未解決の問題点がより明確となり、前回の特集よりはかなり進歩があったのではないかと考える。今後は、一例一例の丹念な経過観察と多数例の集積を続けていくことは当然であるが、形態学以外の解析手法による病態評価も期待したい。

胃と腸

3月号(第38巻・第3号) 予告

発売予定

3月25日

定価(本体2,400円+税)

主題/食道癌と他臓器重複癌—EMR時代を迎えて

序説	食道癌と他臓器重複癌—EMR時代を迎えて……………千葉大学医学部光学医療診療部	神津 照雄
主題	疫学および病理学の立場からみた食道癌と他臓器重複癌……………大阪府立成人病センター病理・細胞診断科	石黒 信吾・他
	頭頸部癌に重複した食道表在癌の臨床像とその病理像	
	—食道色素研究会アンケート調査の報告……………東京医科大学外科学第3講座	佐藤 滋・他
	食道癌 EMR 症例における他臓器重複癌……………東京都立駒込病院内視鏡科	門馬久美子・他
	食道放射線化学療法施行例の他臓器重複癌……………国立がんセンター東病院消化器内科	山下 啓史・他
	食道癌手術症例にみられる他臓器重複癌—EMR 症例も含めて……………東海大学医学部外科	幕内 博康・他
主題研究	下咽頭癌の内視鏡治療……………東京医科歯科大学食道・胃外科	永井 鑑・他
	大酒家の食道扁平上皮癌におけるアルコール代謝酵素の関連からみた多発癌および口腔咽喉と胃の他臓器重複癌……………国立アルコール症センター内科	横山 顕・他
主題症例	食道表在癌に同時性に多発早期胃癌を認めた1例……………多摩がん検診センター消化器科	小田 丈二・他
	食道癌・肺癌・小腸GISTを合併した同時性三重複悪性腫瘍の1例……………新小倉病院消化器科	宗 祐人・他
	食道 m3 癌 EMR 後の胆管細胞癌の1例……………大阪医科大学第2内科	梅垣 英次・他
	食道・胃多重重複癌後、異時性頰部・遺残食道癌治療の1例……………千葉大学医学部先端応用外科	青木 泰斗・他

胃と腸 (第38巻 第2号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2003年2月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,400円+税)

2003年年々ぎめ予約購読料 35,010円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎ (03) 3814-8541

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2003, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・ JICLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 阿野・渡辺・飯村・小松原